

平成30年 2 月宮崎県定例県議会

# 2 0 2 5 年問題対策特別委員会会議録

平成30年 3 月16日

場 所 第5委員会室

平成30年3月16日（金曜日）

---

午前9時59分開会

---

会議に付した案件

○協議事項

1. 委員会報告書について
  2. 委員長報告（案）について
  3. その他
- 

出席委員（11人）

委員	長	満	行	潤	一	
副委員	長	外	山		衛	
委員		坂	口	博	美	
委員		徳	重	忠	夫	
委員		濱	砂		守	
委員		右	松	隆	央	
委員		野	崎	幸	士	
委員		岩	切	達	哉	
委員		河	野	哲	也	
委員		前	屋	敷	恵	美
委員		有	岡	浩	一	

欠席委員（なし）

委員外議員（なし）

---

事務局職員出席者

政策調査課主幹	黒	木	誠	
政策調査課主任主事	押	川	幸	司

---

○満行委員長 それでは、ただいまから、2025年問題対策特別委員会を開会いたします。

本日の委員会の日程についてであります、お手元に配付の日程（案）をごらんください。

本日は、委員会報告書と委員長報告（案）について御協議いただきたいと思いますが、この

ように取り進めてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○満行委員長 それでは、そのように決定いたします。

早速、協議に入らせていただきます。

まず、協議事項（1）の委員会報告書についてであります。

委員会報告書につきましては、既に皆様の御了解をいただいているところでありますが、3月20日の定例会最終日に、議場において3つの特別委員会報告書を合冊して配付させていただきますので、御了承いただきますようよろしくお願いいたします。

次に、協議事項（2）の定例会最終日の本会議で行います委員長報告（案）についてであります。

委員会報告書を要約した形で作成したものをお配りしております。御意見等がございましたらお願いいたします。

暫時休憩します。

午前10時0分休憩

---

午前10時1分再開

○満行委員長 それでは、委員会を再開いたします。

それでは、御意見もないようですので、案のとおり報告を行うこととしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○満行委員長 それでは、そのように決定いたします。

最後になりますが、協議事項（3）のその他で委員の皆様から何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○満行委員長 それでは、ないようですので、

これで当委員会の全ての議事を終了したいと思いますですが、閉会に当たりまして、正副委員長から一言御挨拶を申し上げます。

まずは、外山副委員長、よろしくお願ひします。

**○外山副委員長** 皆さん、改めておはようございます。当初この委員会をつくる時に、いろいろな議論がありまして、余りにも広範囲にわたり、絞り込みが難しいのではないかという意見がありながらも、大きな課題ということで、この委員会を立ち上げたところでございます。おかげさまで、委員の方々の御協力もありまして、結果、解決策はまだ道半ばではございますが、いろいろな課題、実情が把握できたというか、洗い出せたというか、そういう意味では、非常に意義深い委員会だったように考えております。あと今回1年間をかけて、いろいろな課題や問題点が出てきましたので、これを今後どうやって一つ一つ解決していくかがこれからの我々の課題かなと思っておりますので、いずれにしましても、1年間ですね、皆様の、委員の方々の御協力に感謝申し上げます御挨拶といたします。本当にありがとうございました。（拍手）

**○満行委員長** 続きまして、私から一言御挨拶を申し上げたいと思います。本当に委員の皆さん、特に外山副委員長は、常任委員会でも副委員長を兼ねられており、本当に大変な1年間だったろうと思います。皆様には、本当にお世話になりました。

勉強させていただいたこの1年間、一番思うところは、宮崎市とそれ以外の医療資源、介護資源の格差が著しくなっているなど、今後もっとその格差が広がるなどということを実感させていただいた、この1年間の調査ではなかったのかなと思っています。ぜひこの報告書を執行部

にしっかり検討いただいて、すばらしい宮崎の福祉の向上になるように私たちもまた、今後ともこの課題について頑張っていきたいと思っています。本当に1年間お世話になりました。ありがとうございました。（拍手）

それでは、以上をもちまして、2025年問題対策特別委員会を終了いたします。委員の皆様におかれましては、1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

午前10時4分閉会